

【五月】お題「動物」「リボン」「ネクタイ」「食べもの」

## 月間賞

リボン取り靡くスカートスーツへ変わる歩き出すのだ自分の道を

三―三 佐藤愛結

## 第二席

セーラーのリボンをゆらしさけぶ君その声五月の風がさらった

一―三 菊地萌依

ただいまとドアを開けると鈴の音猫二匹と徒競走かな

二―一 氏家夢叶

10代の胸にはためくりボンかな指定のリボンは地域の象徴

三―一 釜石柊那

## 第三席

衣替えリボンの季節終わる頃「忘れないでね」小さくつぶやく

三―二 松岡美咲

まっ白のチーズあふれるシカゴピザ魅力ある君ハイカロー

二―三 三浦明音

社会人少しオシャレな赤リボン彼の前ではおとめのままだ

三―一 安田唯

## 優良賞

授業中よこめで少し窓見たらものけみたいなシカにみられてた

二―一 丸森萌果

紅色の口をチツチツとならす君ご飯はさっきあげたばかり

一―一 高嶋明衣里

制服にそでを通してしあげするリボンをとめて一歩踏み出す

一―三 高野美咲

空の音地に立ちつくし春知らせ黄に白色のリボン舞う

三―三 佐々木一葉

昼ごはん「一口ちようだい」姉にやると半分無くなる私のパスタ

二―二 安倍くるみ

鳥鳴きふと上向けば赤い空部活終わりに坂道下る

一―二 大和田陽

## 佳作

日だまりへ飛び出す猫は未来へと寝ている顔は笑顔そのもの

三―一 廣瀬亜美

入学し授業はじまり一ヶ月寒さもなくなりスズメの鳴き声

一―一 大道寺翔吾

朝早くごはんを食べて元気づけ制服着たらリボンは最後

一―一 平田纏

春になりあたたくくなり夜道にもたぬきの夫婦がトコトコ歩く

二―一 伊藤祐晴

青空よ大地を強く蹴り上げる耳鳴りのする速さの向こう

三―一 八島詩穂

とんとんと夕暮れに音を響かせて愛しき人の“ただいま”を待つ

一―三 谷代乃々

チヨコ食べたいダイエットだっけ？もうしらねチヨコ食べたいちよこつとだけならいいか

二―三 佐々木南

もね

国語科からのアドバイス：今年度二回目の岩高短歌です。今回も力作が多く審査が大変でした。今回のお題は、身近なテーマばかり。日常の風景を情感たっぷりに表現していて楽しく拝見しました。月間賞の佐藤さんの作品では、将来を見据え、目標に向かって力強く歩もうとする決意が感じられます。この作品のように、一首のなかで読み手の気持ちや想いの強さも表現できるといいですね。(石)